

各 位

会 社 名 株式会社イーエムシステムズ
代 表 者 名 代表取締役社長 國光 浩三
(コード番号 4820 東証 第一部)
問 合 せ 先 取締役執行役員管理本部長 三橋 涼子
(TEL 06-6397-1888)

株式会社メディカルシステムネットワークとの業務提携に関するお知らせ

当社は、平成27年4月28日開催の取締役会において、株式会社メディカルシステムネットワーク（本社：札幌市中央区、代表取締役社長：田尻稲雄、東証一部、証券コード4350、以下、「メディカルシステムネットワーク」という。）と業務提携契約を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

当社は、「国民が安心して最適な医療を受けられるように『国民が受けた自らの医療情報』がいつでもどこでも必要なときに医療機関ならびに国民が確認できる環境を構築する。」という会社方針を掲げ、独自の「全国拠点網と製販一体型トータルサポート」、「ASP（Application Service Provider／アプリケーションソフトの機能をネットワーク経由で提供する仕組み）」および「お客様のコストパフォーマンスを引き出す従量課金方式」によって、長期に亘り、調剤薬局向けシステム事業の市場において業界有数の市場占有率を保持しております。また、処方箋情報の電子化に伴うEHR（Electronic Health Record/電子医療記録の連携）およびPHR（Personal Health Record/個人健康記録の連携）に関する研究開発や実証事業に参加し、当社グループのネットワークインフラを活用することによる今後の医療業界の発展に貢献することを目指しています。

メディカルシステムネットワークグループは、医薬品等ネットワーク事業（医薬品卸と調剤薬局・病医院との間の医薬品オンライン受発注及び関連業務のアウトソーシング）と調剤薬局事業の2事業を中核事業として展開しており、平成27年4月1日現在、医薬品ネットワーク加盟件数は1,222件に拡大し、メディカルシステムネットワークグループが運営する調剤薬局は346店舗となっております。

この度、当社とメディカルシステムネットワークは、両社グループが有する経営資源、経営ノウハウを相互に有効活用することで、事業効率の向上を図り、相互の企業価値向上を果たせるものと判断し、業務提携を行うことといたしました。

また、当社及びメディカルシステムネットワークは、本業務提携の実効性を高めるため、共同出資による新会社設立又は資本提携を行う方向で現在協議中ではありますが、開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

2. 業務提携の内容

- (1) メディカルシステムネットワークが医薬品ネットワーク（※1）加盟店向けサービスの一つとして提供するデッドストックエクステンションサービス（不動態在庫消化サービス（※2））機能を当社のレセプトコンピュータシステム（Receipty NEXT）に付加機能として搭載した新商品の開発及び販売
- (2) 当社とメディカルシステムネットワーク商品・製品の相互紹介
- (3) EHR（Electronic Health Record/電子医療記録の連携）活用による医療の効率化、患者の利便性向上に向けた共同取組

（※1） 医薬品の仕入価格交渉、資金決済代行等を行う調剤薬局向け経営支援サービス

（※2） 医療用医薬品の不動態在庫を店舗間で売買するサービス。売り手にとっては廃棄ロスを削減することが可能になり、買い手にとっては安価に医薬品を調達することが可能になる。

(1) については、これまで医薬品ネットワーク加盟店のみに提供しているメディカルシステムネットワークの不動態在庫消化サービスを、全国で調剤薬局約16,000件（平成27年3月現在）のユーザーを有する当社のレセプトコンピュータシステムユーザーに拡大するものであり、当社としては、他社レセプトコンピュータシステムとの機能面での差別化を図り、販売促進に繋げていくことを企図しております。メディカルシステムネットワークとしては、これを足掛かりとしてネットワーク加盟件数を増加させていきたいと考えております。平成27年10月を目途に試験的にリリースを行った上で、平成28年4月より本格的な運用開始を予定しております。

(2) については、メディカルシステムネットワークの医薬品ネットワーク加盟店へ当社の商品・製品を紹介いただくほか、当社のレセプトコンピュータシステムユーザーへメディカルシステムネットワークの医薬品ネットワークサービスを紹介するものです。

(3)については、平成27年10月からマイナンバー制度が開始されるなど、徐々に医療情報連携の環境整備が進んでおり、将来的な処方箋の電子化、診断情報や健診等の検査情報の電子化等のインフラ整備が実現されれば、医療の効率化、患者の利便性向上を図ることが可能になります。両社は、実証事業への参画や共同事業化の検討などを通して、国民医療の充実と効率化に取り組んでまいります。

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名称	株式会社メディカルシステムネットワーク		
(2) 所在地	北海道札幌市中央区北十条西二十四丁目3番地		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田尻 稲雄		
(4) 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品等ネットワーク事業 ・調剤薬局事業 ・賃貸・設備関連事業 ・給食事業 ・その他事業 		
(5) 資本金	1,091百万円(平成27年3月31日)		
(6) 設立年月日	平成11年9月16日		
(7) 大株主及び持株比率 (平成26年9月末現在)	合同会社エスアンドエス	10.66%	
	沖中恭幸	9.49%	
	秋野治郎	8.48%	
	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	2.53%	
	田尻稲雄	2.13%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	<p>当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません(関係者及び関係会社を含む)。</p> <p>当該会社、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。</p>		
(9) 最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
純資産	5,679百万円	6,236百万円	5,352百万円
総資産	26,602百万円	30,789百万円	43,114百万円
1株当たり純資産	201.93円	222.86円	214.70円
売上高	25,410百万円	54,827百万円	66,181百万円
営業利益	1,357百万円	2,046百万円	2,091百万円
経常利益	1,314百万円	1,912百万円	2,019百万円
当期純利益	518百万円	756百万円	668百万円
1株当たり当期純利益	19.97円	29.12円	27.74円
1株当たり配当金 (内1株当たり中間配当額)	15.00円 (-)	8.00円 (4.00円)	8.00円 (4.00円)

- (注) 1. 大株主及び持株比率については、同社は自己株式2,081,105株(8.01%)を保有しておりますが、上記株主から除いております。
2. 平成24年3月期は、決算期変更により平成23年10月1日から平成24年3月31日までの6か月間となっております。
3. 平成24年4月1日付及び平成24年6月1日付で普通株式1株を2株とする株式分割を行いました。このため平成24年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産及び1株当たり当期純利益を算定しております。なお、平成24年3月期の1株当たり配当金については、当該株式分割前の金額です。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成27年4月28日
(2) 契約締結日	平成27年4月28日
(3) 事業開始日	平成27年10月1日(予定)

5. 今後の見通し

本提携に伴う、当社グループ業績への影響は軽微であるものと考えております。

以上